
うおー

ネムリンコフ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

うおー

【Nコード】

N5579V

【作者名】

ネムリンコフ

【あらすじ】

「うおー」と男が叫んでいる。何故彼は叫ぶのか？

「うおー」と一声唸ったのはまだあどけない顔立ちをした二十歳前後の若い男だった。男はぐるぐるとまわって彼を遠巻きに見つめる人々を睨みながら、「俺の持っていた米はすっからかんだった。どうしてくれるだろうしてくれる」と叫んだ。

「米屋はどこだ米屋はどこだ」

口の中でそう繰り返しながら、覚束ない足取りで彼は左右に大きく揺れながら歩き出した。彼を囲んでいた人々の輪がほどけて、彼が歩き去るのを不安そうに眺めていたが、男の姿が見えなくなるともうさつき見たものなんて忘れたかのように、人々は散らばっていつもどおりに商店街で買い物をはじめた。

ある主婦が叫んだ。

「あらー」

彼女は米屋の前に居た。それは先ほど男が歩き去っていったのはまったくの逆方向。

「もうお米は売って無いのねえ」と主婦は頬に手をあてて困ったように言った。それを聞いた回りの人々も、「あらららら」と困ったように呟いた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5579v/>

うおー

2011年10月9日13時26分発行